

同じ「はっばの会」のメンバーと。写真右が堀さん



堀

笑子さん
(芸濃町椋本)

「げいのうツリーハウス」というボランティアグループの中の中高生の集まり「はっばの会」代表として、小学生のキャンプ、芸濃文化祭、芸濃クリスマスなどの活動をしています。

子どもたちや地域の人たちとの、ふれあいを大切に、仲間づくりができたらしと思いながら楽しくやっています。子どもも大人も、みんなが楽しい!と思える町になるよう仲間と笑顔で頑張ります。

今年の本を読む時間もたくさん取りたいと話す飯野さん



飯野

汐織さん
(河芸町影重)

受験生になって思うことは、今までたくさんの時間を無駄に過ごしてしまったのではないかと思います。今までは時間があると、ぼーっと過ごしがちでしたが、今年は少しでも時間があれば、勉強や家の手伝いをしてとにかく動く、そんな充実した1年にしたいと思います。2012年こそ、時間を有効に使えるように頑張りたいです。



結城

博さん
(美杉町上多気)



地域のために、山林を守りながら美杉手筒会の会長として勇壮な手筒花火にも挑む結城さん

美杉地域においても近年、林業の低迷に加え鹿などの獣害により、山林の荒廃が深刻化しています。私は、良質の木材を造るため地表に光が届くように除間伐をし、美林にしようと頑張っています。森林は二酸化炭素を吸収し、きれいな水をつくり、その水は川を流れ、海に注ぎます。私たちの仕事は、地球環境の保全につながっていると誇りに思っています。

3人の子もたちと。左から絢香ちゃん、綾真くん、颯真くん



河口

玲子さん
(片田新町)

1歳、3歳、7歳の3人の子育てで昨年はあっという間に過ぎました。「3人も大変では?」とよく言われますが、3人目にしてようやく「赤ちゃんはかわいい」「子育ては楽しい」と感じる事ができたように思います。

子どもたちは日々成長していくので、今年もその成長を楽しみにしながら、私自身も母親として頑張る成長していきたいです。

作成中のしかけ花火の前で



前橋

哲さん
(安濃町内多)

安濃町の夏の風物詩である「あのう光れ!しかけ花火」祭りの運営にかかわって5年になります。毎年8月15日に開催されるこの花火大会の準備には、半年以上の時間をかけています。今年は、新しい内容を取り入れて、今まで以上に楽しんでいただけるよう、皆さんの期待に頑張ると思っています。